

りゅうなんしょう

竜南翔

H28竜王南小学校便り
No. 9
2017.1.27 発行
甲斐市立竜王南小学校



学校教育目標

「楽しい学校（楽校）の創造」

— やる気 こん気 げん気 —

学年のまとめの3学期スタート！



成人式の日の大雪のため、雪かきで始まった3学期。竜王南小学校では、書きぞめ大会、スキー教室、スケート教室等の行事を終え、各分野で軌道に乗せる取り組みを短期に進め、子供たちは充実した毎日を送っているところ。また、ここのところの寒波で、日陰の雪がなかなか溶けず、水道の凍結が心配される中、竜南小の児童は“風の子！”、元気に遊び、学習し、張り切って過ごしております。

さて、3学期は学年のまとめの学期ですが、1月同様2月、3月もあっという間に過ぎてしまいます。それぞれが意識して、計画的に過ごさないとけません。今年は酉年ということもあり、「しっかりエネルギーを**トリ**込んで、次のステージへ大きく**羽ばたける**ように頑張りたい！」と始業式の校長あいさつで全校児童に伝えました。元気に勉強や運動、学校生活や児童会活動に励んで欲しいと思います。

竜王南小学校教職員一同、3学期も一人一人の児童をしっかり見つめ、集団としてもしっかり成長するよう最善を尽くしていく所存であります。今後とも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「学校保健委員会」開催！

1月17日（火）の学校開放日に学校保健委員会を開催いたしました。委員を対象に子供たちの健全な心と体の成長に関わる講演等を行いました。委員さんには多様中の参加に感謝します。家庭や地域の皆さんにもお伝えしたいと思い、この紙面で概要のみですが紹介いたします。（学校HPに関連記事あり）

★学校歯科医 樋川克己先生の講話 (ヒカワ歯科医院)

- ◇重要な「口内フローラ」の働き
口の中の細菌「口内フローラ」が、病気をもたらすウィルスや細菌を撃退し、健康の維持のために重要な働きをしているそうです。善玉菌と悪玉菌のバランスが大事だということです。正しい歯磨きをすることがポイントだそうです。
- ◇「よく噛むこと」も大事！
食事の際、よく噛むことで体の諸器官の発達が促され、いろいろな病気等の予防につながるということです。「ひみこのはがい〜ぜ。」

★講演「からだところのつながり」 臨床心理士・臨床動作士 一瀬英史 先生 (県立中央高等学校教諭)

- ◇感情の扱い→「アンガーマネジメント」
怒りは消えることなくどこかで燃え上がる。怒りをコントロールできるとよい。それには、受け止め方を変えたり、肩代わりさせたりする方法がある。
- ◇姿勢で心が変わる（「動作法」という心理療法）
 - ・いろいろなしやすい姿勢、気分が乗らない姿勢がある。
 - ・ところの不調を動作や姿勢を整えていくことで改善していくことができる。
 - ・危機を乗り越える→姿勢を整えてリラックスする。
- ◇大人がこころ構えをもって子供の話聴くことが大事

学校保健委員会とは：学校保健に関して、学校、家庭、地域社会、さらに専門家の連携を図るための中核的な組織。ともに考え、問題を解決する方法についてアイデアを出し合いながら、子供たちの健全な成長をサポートするものです。教職員代表、保護者代表（PTA役員等）、学校医、地域代表（教育委員会・保健師・学校評議員等の代表）に委員を委嘱し構成しております。



やる気 こん気 げん気

スキー教室（5・6年）

1/20（金）に、富士見高原スキー場において、スキー教室を実施しました。天気にも恵まれ、**げん気**に滑る5・6年生が印象的で、ウインタースポーツの一つであるスキーの醍醐味をどの子も味わったと思います。みんな上手になりました。指示をよく守り、けがや事故もなくなりました。



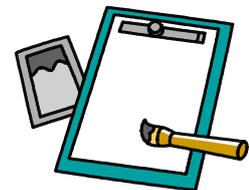
スケート教室（3・4年）

1/23（月）に、小瀬スポーツ公園アイスアリーナにおいて、スケート教室を実施しました。こちらにも天気にも恵まれました。**やる気**満々の子供たちは、短時間で上達し、スケートの楽しさを学びました。けがの防止ときまりやマナーにも留意し、協力し合って学習することができました。



書きぞめ大会

先週、校内書き初め大会を行いました。2学期末から各学年の課題にそれぞれ取り組み、冬休みにも**こん気**強く練習した児童が大勢います。1・2年生は硬筆に、3年生以上は毛筆に取り組みました。真剣に字を書く姿がとても凛々しく感じました。たくさん練習した人の字は、やはり違うとのこと。多くの書家の先生からよく聞く話です。）みんなよく頑張りました。



インフルエンザ流行警報レベル入り！

山梨県内の多くの地域でインフルエンザが流行しており、「インフルエンザ流行警報レベル」に入るとニュースで報じられております。甲斐市内でも、インフルエンザの集団感染による学年・学級閉鎖の措置を執った学校があります。感染性胃腸炎とともにインフルエンザの予防についてご家庭でもご指導をお願いいたします。家族全員で体調の管理に留意しましょう。

【インフルエンザ感染予防のポイント】

- ◇うがい・手洗いの励行
- ◇外出時等にマスクをする
- ◇バランスのとれた食事をする
- ◇人混みを避ける（外出を控える）
- ◇部屋の湿度を保つ
- ◇部屋の換気 など

※体調が悪化したら無理せず十分な休養を取り、早めに医療機関で受診しましょう。

※元気で勉強や運動、遊びができるように！



【竜南小 当たり前十か条】

第8条 無駄口（むだぐち）をしないで、そうじをする。

※口も手も同時に効果的に動かせる人はなかなかいません。作業に集中している人は、静かですね。そうじは決められた時間内にその場所をきれいにすることなので、しゃべっている暇はないのです。



（文責 遠藤建生）